

株式会社協和エクシオ

テレワーク・デイズ実施風景

「テレワーク・デイズ2019」への参加について
～2020東京オリンピック期間の交通混雑を想定した働き方トライアル実施について～

1年後に控えた東京オリンピック開催期間中の交通混雑や工事規制がかかることを想定した働き方をトライアルし、見えてきた課題の中から対策を講じ、大会期間中の企業活動の維持に備える。また、これを機にテレワーク利用者を拡大し、多様な働き方とDXを促進することを目的として、「テレワーク・デイズ2019」に参加する。【参考資料の参照】

1. 「テレワーク・デイズ2019」概要

■背景
2017年より、2020年オリンピック開会の7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、その日を中心に働き方改革運動が全国的に展開されている。本年もテレワーク普及実施の呼びかけがあり、エクシオとして以下の通り対応する。【参考資料の参照】

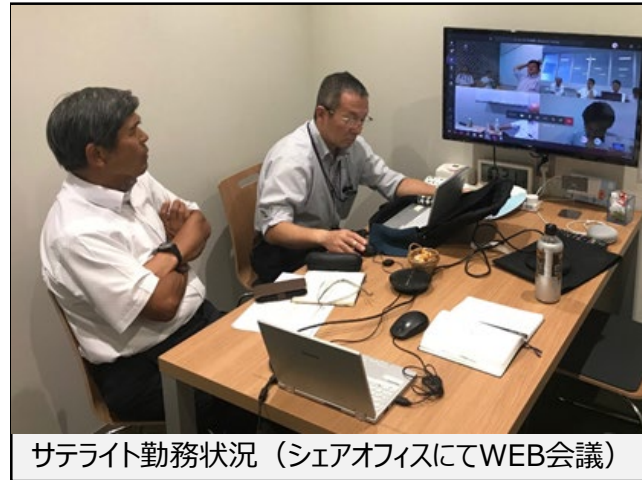
■実施概要

実施期間	7月22日(月)～9月6日(金) ※7月24日を「コア日」として設定する
実施団体	参加人数等を問わずテレワークを実施またはトライアルを行う団体
応援団体	テレワークに係る実施ノウハウ、ワークスペース、ソフトウェア等を提供する団体 ※2018年度参加
特別協力団体	①5日間以上実施、②7月24日(水)に100名以上実施、③効果測定に協力可能な団体

※東京都内の企業については、上記に加え、下記のいずれかの実施を推奨
 ①2週間以上の実施（7月22日（月）～8月2日（金）の平日10日間の集中実施）
 ②企業の新規社員数の1割実施（7月22日（月）～8月2日（金）の平日10日間にあいて、1日1割程度の実施）
 ③2020アクトランクス連携（2020年度連携プロジェクトの参加） <https://2020actran.kskya.net/en>

本年、エクシオでは「応援団体」と「特別協力団体」に参加する

社内周知文書



本社所在地	東京渋谷区
従業員人数	3,804人
実施人数	10,811人
実施エリア	全国
実施形態	■在宅勤務 ■サテライトオフィス勤務 ■モバイルワーク勤務
実施概要	<p>2020年のオリンピック期間中の交通混雑、工事規制や繁忙状況、テレワークやDXの環境整備状況など様々な側面を想定し、各組織の状況に沿った実現性の高い働き方のトライアルを全社的に下記の通り実施いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テレワークの利用促進（混雑する時間に移動しない働き方、労働時間を削減する働き方） 2. TV会議、Teamsを利用した会議の利用促進（移動時間を減らす、交通費を削減する） 3. 休暇の計画的な取得促進

実施結果

○消費電力量の変化(本社)

年月	消費電力
2018年7月	111,523 kwh
2019年7月	105,672 kwh
差異	▲5,851 kwh

○残業時間の変化

年	所定外時間平均 (人・時間)	
	7月	8月
2018年	32.7	28.8
2019年	31.7	27.8
差異	▲1.0	▲1.0

○テレワークの実施状況

在宅勤務	66	(人数)
サテライトオフィス勤務	144	
モバイル勤務	431	
合計	641	